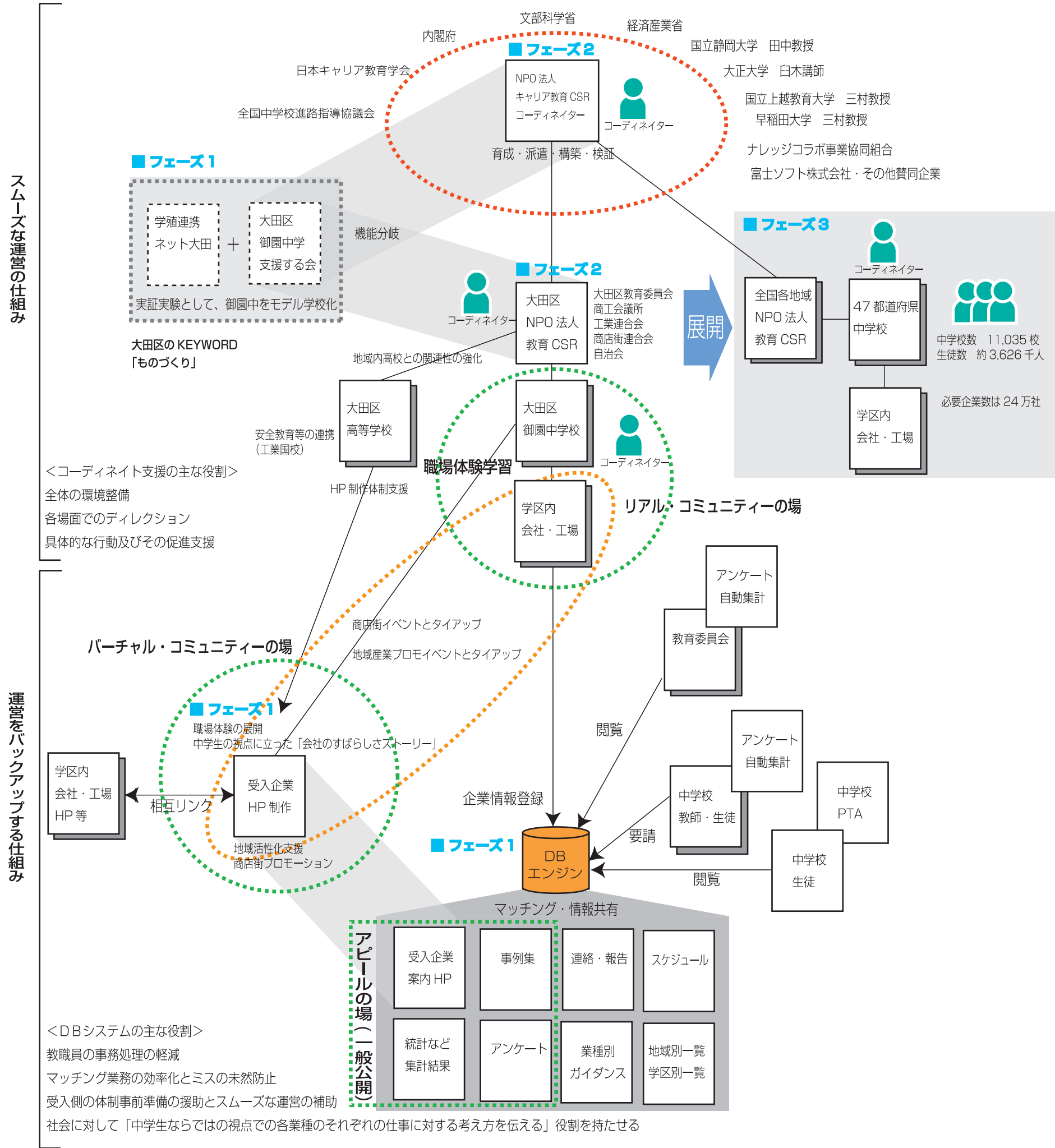
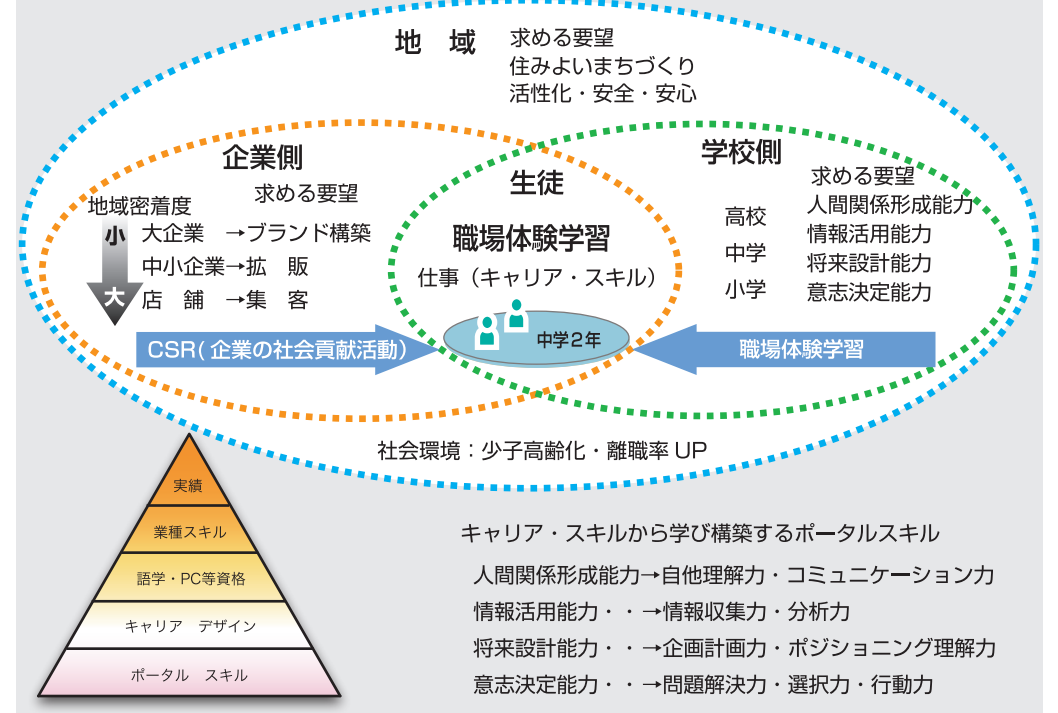


キャリア教育 CSR の職場体験全体構想（案） <機能する仕組みづくりと、持続する仕組み作り>



「生きる」と言うことは、主体的に生き方を選ぶこと
 選ぶためには基準となる「価値観」が必要
 それぞれの人生の中での、その場その場の状況を判断し、行動をする事こそが重要
 「働くこと」とは「役割をはたすこと」
 何らかの方法で自己の存在を相手に認識させ、その反応により自己理解を深める
 自分自身を知る事の大切さが、そこにはある
 「学ぶ」とは自らの意志で、環境と向き合い自らの知識体系を構成すること
 「教える」とは、それらを支援する営み



仕組みを構築するコストをどう捻出するのか？

運営コストをどう捻出するのか？

継続させる為には、参加企業へのメリットが不可欠？ -- 地域との関係性の強化

全国展開をマネジメントする組織の構築

リアル環境で、機能するための職場体験コーディネイト資格を創出

職場体験コーディネイトによる運営支援

リアル環境をバックアップする DB システムの構築

運営システム

NPO 法人による運営

企業のキャリア教育 CSR としての支援

国・都道府県等からの支援

大学生の教育実習の場としての人材支援

地域経済の活性化との相互連携による活動資金の創出

・商店街連合会、工業連合会、商工会議所、自治体、その他

・参加中学校の年会費徴収 (月額 1,000 円 程度)